



文責 本宮小校長 佐久間仁

## 第二期始業式

第二期始業式が行われました。

この夏は、昨年度と同様、連日気温の高い日が続きましたが、子どもたちは大きな事故やけが等もなく、健康で安全な毎日を過ごすことができました。転入生一名を迎え、四百二十三名が元気に二期をスタートできたことを大変嬉しく思います。保護者の皆様のご配慮に心より感謝申し上げます。

始業式では、二期期の始まりにあたり、次のような話をしました。

### 【校長の話】

(中略) この夏、様々な体験活動にチャレンジした人も多くいました。本宮市の国内派遣交流事業での体験活動、地区小中学校音楽祭での合唱クラブの発表、夢図書館主催の読書感想文の講習会や市教委主催のにじいろ広場などに参加



した皆さんの意欲や積極性、行動力はすばらしいと感じました。友達の頑張りを見て、自分も頑張ろうとする力に変えてほしいと思います。

さて二期期のスタートにあたり、校長先生からみなさんをお願いしたいこと、それは、今年の本宮小のキーワード「命・感謝・挑戦」の中の「挑戦」です。「苦手なことや不得意なことから逃げることなく、最後まであきらめずに取り組んでほしい」ということです。

夏休みに行われたパリオリンピックでは日本人選手が活躍し、海外のオリンピックでは最多となる四十五個のメダルを獲得して、世界で三位の好成績を収めることができました。メダルにこそ手が届かなかつたけれど、最後まで自分を信じ、仲間を信じて戦い抜く選手の姿にも多くの勇気と感動をもたらすことができました。

これから皆さんは二期期の目標(めあて)を立てると思いますが、ぜひみなさんも、何事にも積極的に挑戦し、失敗を恐れず最後まで粘り強く取り組んでほしいと思います。学習面であれば、漢字や計算に繰り返し取り組む、生活面であれば、校内だけでなく、地域の方にも進んであいさつする、運動

面であれば、マラソンや縄跳びに取り組んで体力をつけるなど、自分の課題を克服するために、これだけは毎日続けてやってみようという目標(めあて)を一つ決めてほしいと思います。何事に対しては「やってみよう」とするチャレンジ精神を大切にしてください。八十四日間という一年で最も長い二期期ですが、自分を信じ、仲間を信じて、最後までやり抜く二期期にしていきましょう。



夏の思い出

二期期は修学旅行、学習発表会などの行事や、日々の学習・生活において地道にコツコツと努力することで大きな成長が期待できます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 九月

### 月の主な予定



- 二日 食育教室(四年) ドリーム文庫回収
- 三日 アニメシオン(はなやま・みずいろ)
- 四日 さわやか調べ・フッ化物洗口 代表委員会 クラブ活動 モトム号(四年)
- 五日 読み聞かせ(五年)
- 八日 PTA奉仕作業 資源回収
- 九日 昼集会(創立記念日) ドリーム文庫配本
- 十日 口座振替日
- 十一日 さわやか調べ・フッ化物洗口 モトム号(三年)
- 十二日 弁当日 修学旅行一日目(六年) 読み聞かせ(三年) アイマスク体験(三年)
- 十三日 弁当日 修学旅行二日目(六年) 遠足(一・二年) 教育実習最終日
- 十六日 敬老の日
- 十八日 さわやか調べ・フッ化物洗口 委員会(前期反省)
- 十九日 鑑賞教室(全学年)
- 二十二日 秋分の日
- 二十三日 振替休日
- 二十四日 ブックトーク(二年)
- 第二回学校運営協議会
- 二十五日 さわやか調べ・フッ化物洗口 体力テスト クラブ活動
- 二十六日 読み聞かせ(六年)
- 二十七日 町探検(二年) 予定

